

# よしとみさんぽ

vol. 23

## 有限会社 林自動車工場

第23回のよしとみさんぽ。今回は  
広津の「有限会社 林自動車工場」  
の会長 林俊介さんにお話を伺いまし  
た。

—自動車整備工場を始めたきっかけは

最初は先代の父が豊前市宇島駅前  
でタクシー会社を始めたのがきっかけ  
です。その後、車が好きだった父は昭和  
16年に中津市東本町で自動車整備工

場を開業しました。当時は指定工場  
が福岡県では北九州市にしかなかっ  
たので、どこかに整備工場を作りたい  
と思い、昭和43年4月に吉富町に開業  
しました。皆さんに支えられて今年  
で55年になりました。

—先代の仕事を引き継ごうと思った  
のは。

幼いときに父の働く姿を見ていて、  
私も小学生の頃から溶接をしたりし  
て工場を手伝っていましたので、高校  
を卒業してから整備士の資格を取っ  
て父の後を継ぎました。

—奥様も整備士の資格をお持ちだそ  
うですね。

民間車検場の認定を受けるために  
は3級整備資格が必要だったので、  
家内にも頑張ってもらいました。仕事  
が終わってから、夜二人で車のポンネ  
ットを開けて、部品などについていろ  
いろ教えましたね。苦労したと思います  
が、その甲斐があって3級整備士の資  
格を取ってくれました。

—現在は息子  
の孝俊さんも  
3代目として  
一緒に頑張っ  
てくれている  
そうですね。

息子は愛想  
がいいので営  
業面で頑張っ



3代目として会社を守る息子の孝俊さん

事務所のショールームには先代が初  
めて買ってくれた思い出の車「ダット  
サン」が大切に展示されています。昭  
和レトロブームの今、県外からも車を見  
せてほしいと来る方もいるそうで  
す。これからも親子2代で、お客様の  
大事な車を守るために頑張ってい  
きたい！



昭和26年製の貴重な「ダットサン」

—林さんの元気の秘訣はなんですか。

今年で87歳になりますが、まだ現  
役で頑張ることができているのは、こ  
れが元気の秘訣かな。

てくれています。お嫁さんも事務を手  
伝ってくれてお陰でお客様との信頼  
関係もしっかり築いてくれて感謝して  
います。



会長の林俊介さんと奥様の律子さん、社長の林孝俊さんと奥様の紀美子さん。明るく元気に親子で頑張っています！